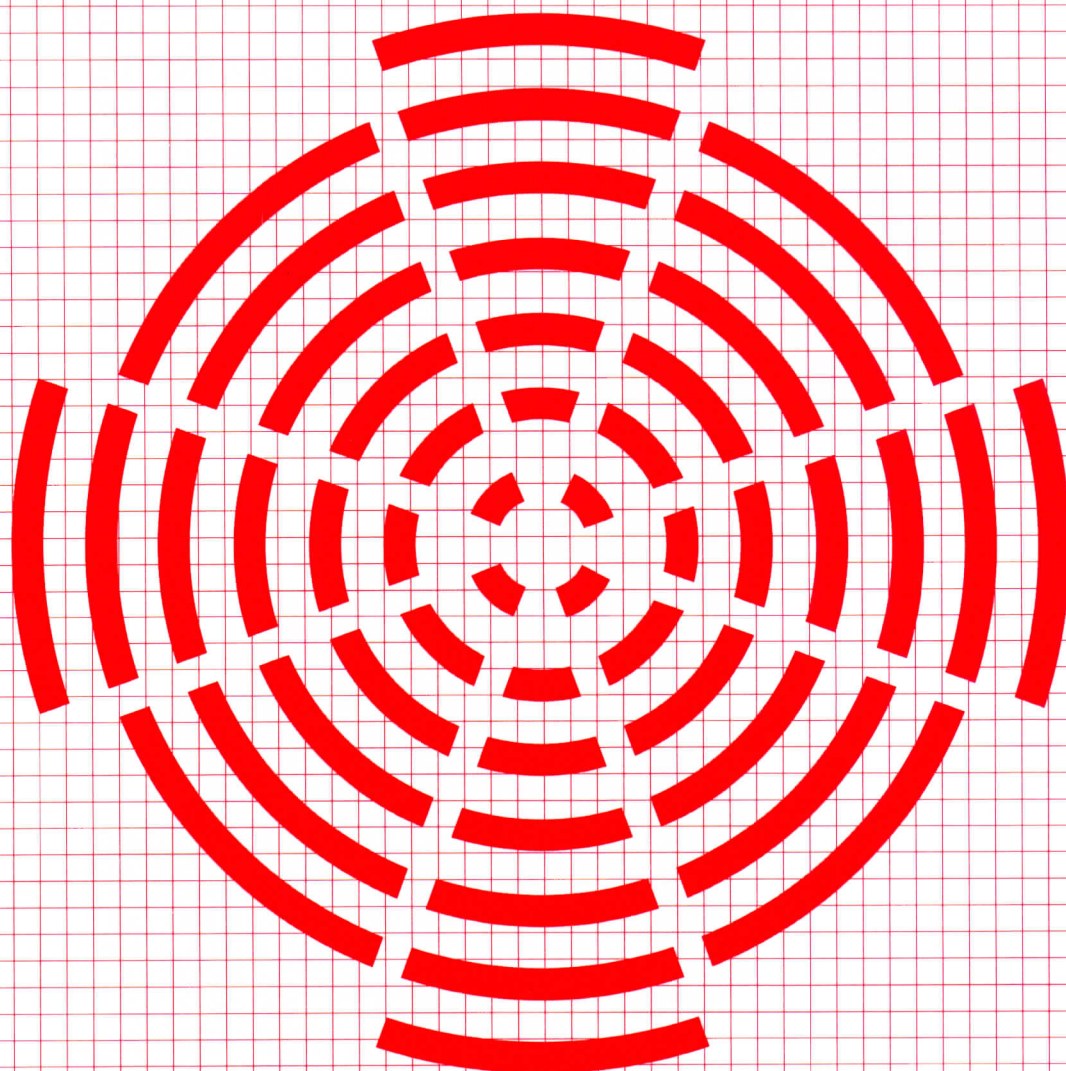


建築
設備
設計

設計と監理

協会だより VOL.41 NO.148



一般社団法人
千葉県設備設計事務所協会

【目 次】

巻頭所感	会長 梶原 等	1
総 会		2 ~ 7
行事報告		8 ~ 11
日設事連50周年記念祝賀会		12 ~ 15
研修旅行		16 ~ 17
勉強会	TOTO(株)様	18 ~ 19
正会員名簿		20 ~ 21
賛助会員名簿		22 ~ 27
伝言板・うまいもの食べ歩き		28



一般社団法人
千葉県設備設計事務所協会

会 長 梶 原 等

先日10月20日に一般社団法人日本設備設計事務所協会連合会が創立50周年を迎えました。華々しい式典と記念講演、そして大懇親会が開催されました。私は千葉県の代表者として参加しましたが、50年の歴史を築かれた諸先輩方の功績を改めて感じる重厚な式典でありました。

さて、設備設計業界だけでは無いと思いますが、担い手不足に関しては我ら業界で話をする中で共通語のようになっています。かつての姉歯事件で構造設計の業界は自らの技術的審査基準を大きく見直しました。同時期に既存建物の耐震化の推進も重なり、構造設計者の担い手不足が大きな問題となっていました。一方、高度経済成長期より建築された建物の設備は老朽化し、昭和50年代以降の公共建築物の改修、特に建物の機能を担う設備改修は急務であります。我々は設備設計者としての業務を通し、おおきな意味での社会インフラの整備を念頭に、地域への貢献という意味でも公共建築物を中心とする建築設備の環境改善に努力をしている所であります。

しかし、この設備設計に携わる人数の不足と、業務量と、技術力が追い付いていない現状があります。これは設計事務所だけではなく、設備工事を行う業界も案件を発注する行政も同じ課題です。かつて構造設計の担い手不足が表面化した折、建築主に直接影響する問題として「命を守れるかどうか？」が一番大きなポイントであり、それに関わる構造設計者という立場が大変注目を浴びました。そのことで返って構造設計の重要性を広く知らしめ、構造設計技術者は自分達の立ち位置を再度見直すきっかけとなった様な気がします。結果として、設計料であったり、業務にかかる時間であったりといった問題が良い方向に改善される事につながりました。

そして今同じ状況がこの設備設計業界の中でも起き始めています。本業界も50周年を迎え、設立当初から比べますと一つの建築物における設備のウエイトは相当大きなものになってきています。更に省エネは当たり前で、環境面に配慮しながらより快適な生活空間を提供する事が私たちの務めとなっています。その思いこそは昔と変わらないと思うのですが、設備の内容ははるかに多様化しております。構造設計者が命に直結する「建物の安全」をハード面で支えるのであれば、設備設計者は「建物の住環境であり、快適性であり、精神衛生上極めて配慮された空間を提供すること」により、そこに暮らす人々のソフト面を全面的にサポートする事が役割です。

人が快適に生活（暮らし、仕事、地域活動…）出来る事がどれだけ一人当たりの生産性をあげ、この国の経済を支えることになるのでしょうか？私達は気が付かないうちに大事な枠割を背負っているのです。本業界では設備設計料の見直しを図る為に検討委員会を立ち上げ、個々の設備設計事務所が安定的に経営できるように、そして技術面でも後世に継続されていけるように一丸となって再スタートを切ったところ です。（一社）日本設備設計事務所協会連合会の創立50周年を機に、私達設備設計者は改めて国の経済の一躍を担っているという自負をもってこれからも設備設計業務に携わっていきたいと思います。

行事報告

平成28年

- ◎ 4月21日 第1回理事会
プラザ葉の花にて
- ◎ 4月24日 (公社) 日本建築家協会関東甲信越支部千葉地域会総会懇親会
梶原会長 出席
- ◎ 4月27日 千葉県建築設計関連6団体連絡会議
鈴木副会長 出席
- ◎ 5月17日 (一社) 千葉県空調衛生工事業協会 懇親会
藤井副会長 出席
- ◎ 5月19日 第5回定時社員総会並びに懇親会
プラザ葉の花にて
- ◎ 5月22日 (協) 千葉電設協会 懇親会
藤井副会長 出席
- ◎ 5月24日 (一社) 千葉県電業協会総会懇親会
鈴木副会長 出席
- ◎ 5月25日 (一社) 千葉県建築士会総会懇親会
津國専務理事 出席
- ◎ 5月29日 日本構造技術者協会 関東甲信越支部JSCA千葉 総会懇親会
梶原会長 出席
- ◎ 5月31日 (一社) 日本設備設計事務所協会連合会臨時総会
梶原会長 出席
- ◎ 5月31日 (一社) 日本設備設計事務所協会創立50周年記念行事説明会／同 総会懇親会
梶原会長、鈴木副会長 出席
- ◎ 6月 1日 (一社) 日本設備設計事務所協会連合会移行記念親睦ゴルフ大会
梶原会長、鈴木副会長、津國専務理事 参加
- ◎ 6月 2日 第2回理事会
CF MEETINGROOMにて
- ◎ 6月 2日 (公社) 千葉県建築士事務所協会 総会懇親会
梶原会長 出席
- ◎ 6月 7日 千葉県建築設計関連6団体連絡会議
梶原会長、鈴木副会長 出席
- ◎ 6月20日 (一社) 日本設備設計事務所協会連合会
梶原会長 出席
- ◎ 6月20日 平成29年度理事・委員長キックオフ会議
梶原会長 出席
- ◎ 6月24日 欠陥建築トラブル相談会
森田理事 出席
- ◎ 7月 7日 第1回定例会・勉強会
CF MEETINGROOMにて

◎ 7月28日 納涼会(千葉港クルージング)

K'sハーバー、PIRE-01

今年は例年とは趣向を変え、千葉港トワイライトクルーズを開催しました。

ビールを飲みながら千葉港から市原市五井周辺までの京葉工業地帯沿岸の夜景を楽しむという千葉港ならではのクルージングです。多数の参加者にお集まり頂き、貸し切り船もほぼ満席となるほど盛況となりました。

千葉港に今春、新しくできました「旅客船ターミナル等複合施設 ケーズハーバー」は、巨大水槽のあるおしゃれなレストランやカフェ、ダイビングショップなどを併設しており、デートスポットとしても人気のある、新たな観光名所となっています。海風が気持ちよいテラスで出港前のビールを飲んでいると、陽も次第に傾き、いよいよ出港。巨大キリンのようなガントリークレーンや停泊中のタンカー、オレンジ色に浮かび上がる鉄鋼所に、イルミネーションのような石油精製所など、普段は目にする事のない工場の夜景を楽しみました。船上からならではの工場鑑賞と、美しい夕日のコントラストが印象的なクルーズでした。

その後、高さ8.5mの大迫力の大型水槽が魅力のレストランでの懇親会。会長の挨拶もそこそこに乾杯し、ざっくばらんな雰囲気の良い納涼会となりました。

(古賀)



行事報告

平成28年

◎ 8月 2日 (一社)日本設備設計事務所協会連合会 建築物省エネ法フォローアップ説明会
梶原会長講師として参加

◎ 8月25日 千葉県建築設計関連6団体連絡会議

梶原会長、鈴木副会長 出席

◎ 9月 1日 第3回理事会・勉強会

CF MEETINGROOMにて

◎ 9月11日 千葉県弁護士会・建築相談協議会合同勉強会

梶原会長 出席

◎ 9月21日 第10回協会主催ゴルフコンペ

ヌーヴェルゴルフ倶楽部にて

第10回 (一社) 千葉県設備設計事務所協会主催ゴルフコンペ

- ・日 時:平成29年9月21日(木)
- ・場 所:ヌーベルゴルフクラブ
- ・競技方法:新ペリア方式

優 勝 西山 貴史 (株)川本製作所
準優勝 渡辺 康之 京葉工管(株)
三 位 津國 守 (株)津國建築設備設計事務所





お忙しい中多数のご参加いただき有難うございました。お陰様で、天気も良く無事開催することができました。表彰された方々おめでとうございます。次回もお待ちしています。

◎ 9月25日 (一社) 日本設備設計事務所協会連合会

梶原会長 出席

◎ 9月25日 告示15号見直し検討委員会对応チーム第1回全体会議

梶原会長 出席

◎ 10月 6日 第2回定例会

ホテル三日月にて

◎ 10月19日 第1回関東ブロック会議

鈴木副会長、藤井副会長 出席

◎ 10月20日 (一社) 日本設備設計事務所協会連合会第1回指定代表者会議

梶原会長出席

◎ 10月20日 (一社) 日本設備設計事務所協会創立50周年及び連合会移行記念式典・講演会・祝賀会

梶原会長、藤井副会長、津國専務理事、古賀理事 出席

◎ 10月31日 千葉県建築設計関連6団体連絡会議

梶原会長、鈴木副会長 出席

◎ 11月10日 第3回定例会

CF MEETINGROOMにて



◇一般社団法人日本設備設計事務所協会連合会 創立50周年及び連合会移行記念式典・講演会・祝賀会開催



去る平成29年10月20日に東京千代田区如水会館オリオンルームにて、一般社団法人日本設備設計事務所協会連合会創立50周年及び連合会移行記念式典及び祝賀会が開催されました。

一般社団法人日本設備設計事務所協会連合会（JAFMEC）は「日本の設備設計事務所の適正な運営と健全な発展及び業務委託する依頼主等の保護を図り、もって公共の福祉の増進に寄与する」ことを目的とし、1963年（昭和38）に前身団体「日本設備設計家協会」として設立されました。その後1966年（昭和41）に法人団体となり、現在の連合会への全国的統合と改組を成してきました。今回50周年という区切りにあたり全国の事務所協会代表が一同に集まり、記念式典及び祝賀会を開催するに至りました。

JAFMECの現在の組織構成は、愛知を除く参加46都道府県からなる全国的組織となりました。設備設計事務所の今後の発展に向けて、更なる技術発展や法整備等の環境改革、社会貢献に力を発揮して行く事が期待されます。



▲西田会長の挨拶の様子



西田会長からは長年の懸案であった連合会改正が、この50周年記念を機に達成することができた喜びと、協会のスローガンとなっている、“絆つないで50年 そして新たな未来へ”～すやすやのわけは私たちかもしれません～のテーマにこめられた思いを語られ、これからの設備設計業界の更なる発展を期待しますとのご挨拶がありました。



▲会員功労者及び在籍30年以上の会員の表彰式の様子

式典の後半では、早稲田大学創造理工学部建築学科教授 田辺新一氏による特別講演会がありました。テーマは「ゼロ・エネルギービル(ZEB)に向けた設備設計の新たな役割」でした。氏は省エネ法の改正に携わる技術者でもあります。省エネ基準を等級で評価し、等級の高い建物に対して新しい不動産的付加価値を付けようというのです。「例えば賃貸の部屋があったとして、安い賃料で窓に結露のある部屋よりも、多少賃料が高くとも二重サッシの入った環境の良い部屋の方が結局は入居者に指示されるし、省エネ対策の初期投資にかかるリスクよりも、省エネ対策をしない建物のほうが、資産価値が下がるという社会が創られていく。また、これからは目先の利益ばかりではなく、環境や省エネに配慮している会社に対してこそ投資や応援をする事に価値があるという世界の風潮になっていく。」というお話でした。ご自身も教鞭を執られる以前は設備設計者として奮起されていたと語り、近年の進めぬ省エネの現場に一石を投じるような講義をしていただきました。



▲田辺教授の講義の様子



▲国土交通省住宅局
伊藤明子局長からの祝辞

記念祝賀会では、60以上の関連団体をはじめとする沢山のご来賓の方々にご出席賜り、お祝いの言葉を頂戴しました。

9月発行の日経アーキテクチュアで女性初の局長として紹介されておりました、国土交通省住宅局 伊藤明子局長からもご祝辞をいただきました。50周年のお祝いの言葉と、「建築設計関連団体や国土交通省とも連携をとりながら、これからも協会の発展を祈念します。」と述べられました。



▲余興のビートルズの演奏で盛り上がりました。

余興の演奏会も盛り上がり、式典の最後は山口副会長による恒例の一本締めでしめくられました。式典準備委員会の方々は今回の式典までに2年半掛けて準備されてきたそうです。ご苦労が実って、このような盛大な式典の開催を見事に成功された事、お喜び申し上げます。記念すべき瞬間に立ち会え感慨深く思うと同時に、これから千葉県設備事務所協会も連合会の一員として更なる発展に寄与していきたいです。

◇第二回定例会・研修旅行開催

10月6日に第二回定例会・研修旅行が木更津市「竜宮城ホテル三日月」にて開催されました。久しく協会主催の会員研修旅行が行われていませんでしたが、新会員も増えたこの機会に近くで温泉にでも入りながら、日頃の疲れを癒やしつつ、まじめな話も少しできればという事になり、この度懇親会を兼ねました研修旅行を開催する事となりました。とはいえ木更津なので、旅行という感覚ではないのですが、時間を都合して集まった甲斐あって、大変楽しい旅行となりました。忘年会や新年会などのかしまった酒宴の席では、なかなかせわしなくて、ゆっくりと話せていなかったのだなあと感じました。会員相互の楽しい面々も垣間見え、松井元会長の楽しいお話しも堪能でき、津國理事の設計した間接照明の素敵なメインフロントのロビーも見学できました。今回都合がつかなかった方、次回は是非ご参加ください。





竜宮城ホテル三日月



◀あわびが踊っていました。



◆TOTO(株)東関東支社様 新商品勉強会

7月7日と9月1日、TOTO(株)東関東支社様新によるウォシュレットと便器が一体となった〈デザイン性に優れた新しい便器〉ネオレストNXの商品勉強会が行われました。

また、自己発電するウォシュレットリモコンの紹介がありました。



未来は、ここから始まる。

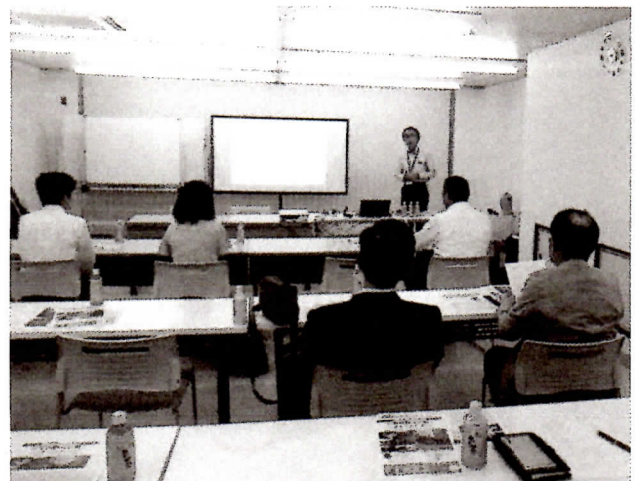
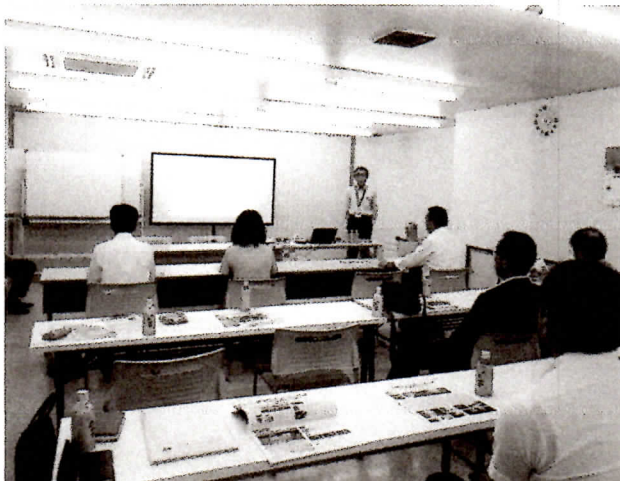
進化しつづけるウォシュレット・体形便器、

ネオレストNX

陶器の質感を生かし、麗美な曲線を描く佇まいは、

極上のおもてなしを提供する。

トイレの未来は、ここから始まる。



《特徵》

Point 1 「デザイン」

美しい佇まいとディテールにこだわる。

Point 2 「機能」

◆きれい除菌水

使う度に除菌水(薬剤なしの電解水道水)をふきかけて
菌の繁殖を抑え、お掃除回数を激減させます。

◆セフィオンテクト

菌すら入り込めないナノレベルの便器表面。
従来の釉薬の上に特殊ガラス層を焼き付け、
便器内部表面を100万分の1mmのナノレベルの
なめらかさを実現。防汚効果が続きます。

◆フチなし形状

汚れたまりの死角をなくしました。

◆トルネード洗淨

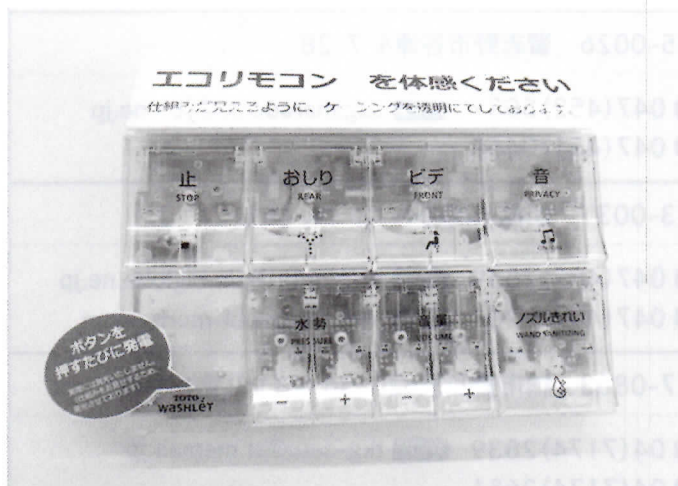
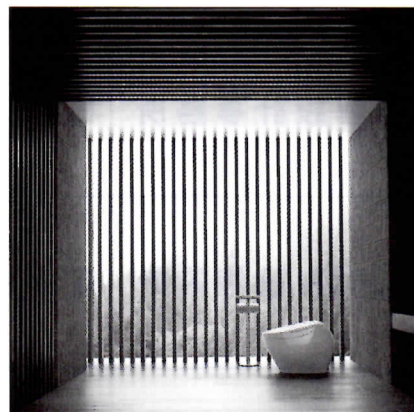
渦を巻くような水流が、汚れやすいエリアをしっかりと洗浄。
少ない水で効率的に洗浄します。

◆エアインワンダーウェーブ洗淨

空気を含んだ水玉で、少ない洗淨水でも
快適な洗い心地です。

◆オート機能

オート開閉、瞬間暖房便座、脱臭、セルフクリーニング等、人の動きに合わせた操作を自動で行います。



▲ボタンを押すたび発電するエコリモコン

うまいもの 食べ歩き



新町・酒・肴 みやざき亭

千葉市中央区新町4-1 山本ビル1F TEL043-215-8990

秋も深まりだいぶ寒くなってきた11月10日に編集会議をおこないました。今回の編集会議の場所は、JR千葉駅又は京成千葉駅を降りて、デパートそこを通り抜け、レクサス前の交差点から2つ目の信号を曲がったところにある「みやざき亭」さんです。会議には、副会長2名と広報委員長の3人が参加しました。

「みやざき亭」さんのたたずまいは、おしゃれな料亭のようです。中に入ると、入口付近はテーブル席がならび、ちょっと奥にはオープンな個室がありました。私たちは奥の個室でゆったりゆっくり会議をしました。

料理は、お店の名前通り宮崎県の特産品を主にした料理がたくさんありました。千葉県で唯一A5ランクの牛肉指定店だそうで、甘くてうまみのあるステーキや、健康的にさっぱりした蒸した肉がとても美味しかったです。また、あげみ（さつま揚げ）もほのかに甘みが口の中に広がります。オーナーも宮崎出身ですから本場の味です。

千葉駅の近くでおいしい宮崎料理が食べたくなったら、ぜひ立ち寄ってみてください。
(藤井)

■掲示板

新しく入会された方たちのご紹介です。
これから宜しくお願い致します。

《正会員入会》

- ・吾妻設備設計事務所 吾妻 精美
- ・(有)設備プラン 渡部 誠

《賛助会員入会》

- ・光伸(株)関東支店
- ・日本ドライケミカル(株)千葉営業所
- ・京和ガス(株)

■編集後記

株価が上がって、オリンピック会場の入札は不調続きで、IOT技術が家の中に進出し始め、戦車にもAIが搭載されそう…でも人間様の中身はなんだか、進歩しているのか後退しているのか。めまぐるしかった西年も、もうすぐ終わりに近づいています。

正会員賛助会員とも新入会員が増えましたが、また退会される方もありました。設備設計の歴史が50年の区切りを迎え、さてこれからの50年、どんな業界を目指すのか。我々が死んだ後にも残る仕事だからこそ、後世の人に笑われないような仕事をしなくちゃいけないね。まずは目の前の事をコツコツとだけだ。
(編集長)

■広報委員会

発行

一般社団法人

千葉県設備設計事務所協会

〒260-0854

千葉市中央区長洲1-23-2-2 ルネス本千葉102

☎043-227-6531 FAX.043-221-1898

発行人 梶 原 等

印刷所 有限会社ニュー

TEL 043-202-5654

「協会だより」

広告記載募集

広告料1年分(価格改定しました)

- ・裏表紙 100,000円
- ・みかえり80,000円
- ・1 頁 60,000円
- ・1/2頁 45,000円
- ・1/4頁 30,000円
- ・1/8頁 15,000円

申し込みは事務局又は広報委員
(古賀、菅原、杉浦、古谷)まで